



## 2021年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2021年1月8日

上場会社名 株式会社セイヒョー 上場取引所 東  
 コード番号 2872 URL <https://www.seihyo.co.jp>  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)飯塚 周一  
 問合せ先責任者 (役職名)取締役経営企画室長 (氏名)田辺 俊秋 (TEL) (025) 386-9988  
 四半期報告書提出予定日 2021年1月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年2月期第3四半期の業績 (2020年3月1日~2020年11月30日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年2月期第3四半期	2,913	△8.1	53	138.9	90	149.2	79	195.3
2020年2月期第3四半期	3,171	△6.3	22	△74.8	36	△65.5	26	△68.5

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年2月期第3四半期	193.67	—
2020年2月期第3四半期	65.54	—

### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年2月期第3四半期	2,039	1,079	52.9
2020年2月期	2,407	1,011	42.0

(参考) 自己資本 2021年2月期第3四半期 1,079百万円 2020年2月期 1,011百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年2月期	—	—	—	30.00	30.00
2021年2月期	—	—	—	—	—
2021年2月期(予想)	—	—	—	40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年2月期の業績予想 (2020年3月1日~2021年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,500	△6.2	40	—	50	—	45	—	110.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年2月期3Q	432,081株	2020年2月期	432,081株
② 期末自己株式数	2021年2月期3Q	23,205株	2020年2月期	23,068株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年2月期3Q	408,963株	2020年2月期3Q	409,079株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の事業環境、経済状況の変化等さまざまな要因により予想数値と異なる可能性があります。業績予想に関しましては、2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(追加情報)	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、経済活動が停滞ないし縮小したことにより景気は急速に悪化し、先行きの見通しは不透明な状況で推移しました。

国内食品業界におきましては、新型コロナウイルス感染症拡大による活動制限や外出自粛による経済停滞のマイナス影響を受け、緊急事態宣言解除後においても、消費者の購買習慣の変化や感染の再拡大の影響を継続的に受けており、事業環境は依然として厳しい状況が続いております。

このような状況のもとで、当社は中期経営計画「Challenge For Next Century 2nd Stage」の最終年度である当事業年度においても、掲げた具体的施策に積極的に取り組み、かつ厳しい経営環境の変化に対応し、絶えず変革を進め「さらなる企業価値の向上」を基本方針とした、将来の持続的成長の実現に向けた取り組みに注力いたしました。

主力のアイスクリーム部門において、自社ブランド品の新規取引先の開拓や既存取引先への拡販等を行い堅調に推移いたしました。OEM受注は低調に推移いたしました。

また、仕入販売部門において、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が本格的な経済活動の再開を遅らせ、その影響を受け低調に推移したことにより、当第3四半期累計期間の売上高は、2,913百万円（前年同期比8.1%減）となりました。

損益面については、売上減少に伴いより一層の原価低減を図った結果、営業利益は53百万円（前年同期は営業利益22百万円）となりました。経常利益は90百万円（前年同期は経常利益36百万円）、四半期純利益は79百万円（前年同期は四半期純利益26百万円）となりました。

なお、4月上旬に発令された新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言に伴う外出自粛等により、春先の需要が最大となる新潟銘菓の笹だんごを中心とした和菓子販売が低調に推移したため、和菓子製造工場である三条工場で生産休業を実施しました。この休業に伴う雇用調整助成金を営業外収益として25百万円を計上しております。

また、当社は夏季に集中して需要が発生するため、特に第2四半期会計期間の売上高は、他の四半期会計期間の売上高と比べ著しく高くなる傾向にあります。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第3四半期会計期間末における総資産は前事業年度末に比べ368百万円減少し、2,039百万円となりました。これは主に現金及び預金の増加額43百万円、商品及び製品の減少額347百万円、建設仮勘定の減少額46百万円等によるものであります。

#### (負債)

当第3四半期会計期間末における負債は前事業年度末に比べ435百万円減少し、959百万円となりました。これは主に短期借入金の減少額440百万円、未払金の減少額37百万円、未払消費税等の増加額40百万円等によるものであります。

#### (純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産は前事業年度末に比べ67百万円増加し、1,079百万円となりました。これは主に利益剰余金の増加額66百万円等によるものであります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の業績見通しにつきましては、2020年10月9日付「第2四半期業績予想と実績との差異、通期業績予想の修正及び営業外収益に関するお知らせ」に記載した内容から変更ありません。

なお、本資料に記載されている業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後、様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年2月29日)	当第3四半期会計期間 (2020年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	133,049	176,051
受取手形及び売掛金	272,251	257,847
商品及び製品	680,149	332,169
原材料	80,005	91,489
その他	50,450	33,689
貸倒引当金	△3,029	△2,949
流動資産合計	1,212,877	888,298
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	411,943	396,433
機械及び装置(純額)	201,613	191,899
土地	224,792	224,792
リース資産(純額)	140,011	137,294
建設仮勘定	46,200	—
その他(純額)	19,160	80,328
有形固定資産合計	1,043,721	1,030,748
無形固定資産		
リース資産	25,831	13,253
その他	14,359	10,729
無形固定資産合計	40,191	23,982
投資その他の資産		
投資有価証券	61,983	50,116
その他	59,413	53,671
貸倒引当金	△10,606	△7,467
投資その他の資産合計	110,790	96,320
固定資産合計	1,194,703	1,151,052
資産合計	2,407,580	2,039,350

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年2月29日)	当第3四半期会計期間 (2020年11月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	178,549	186,356
短期借入金	740,000	300,000
リース債務	32,721	25,249
未払金	75,691	37,876
未払費用	41,825	26,519
未払法人税等	3,721	18,307
未払消費税等	—	40,224
賞与引当金	26,349	30,114
その他	14,543	13,869
流動負債合計	1,113,402	678,518
固定負債		
リース債務	136,475	129,041
繰延税金負債	7,466	7,897
退職給付引当金	106,308	114,189
役員退職慰労引当金	405	405
資産除去債務	15,351	15,355
その他	16,226	14,511
固定負債合計	282,233	281,401
負債合計	1,395,636	959,920
純資産の部		
株主資本		
資本金	216,040	216,040
資本剰余金	22,698	22,698
利益剰余金	809,716	876,650
自己株式	△52,917	△53,350
株主資本合計	995,537	1,062,039
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	16,406	17,391
評価・換算差額等合計	16,406	17,391
純資産合計	1,011,943	1,079,430
負債純資産合計	2,407,580	2,039,350

(2) 四半期損益計算書  
第3四半期累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自2019年3月1日 至2019年11月30日)	当第3四半期累計期間 (自2020年3月1日 至2020年11月30日)
売上高	3,171,442	2,913,149
売上原価	2,680,076	2,398,301
売上総利益	491,366	514,848
販売費及び一般管理費	468,829	460,991
営業利益	22,536	53,857
営業外収益		
受取利息	188	167
受取配当金	1,711	1,405
不動産賃貸料	11,008	11,379
受取手数料	1,287	1,102
設備負担金収入	4,145	—
補助金収入	—	1,500
雇用調整助成金	—	25,974
貸倒引当金戻入額	—	1,535
雑収入	3,429	1,580
営業外収益合計	21,770	44,645
営業外費用		
支払利息	1,871	6,253
不動産賃貸費用	1,464	1,463
貸倒引当金繰入額	4,476	—
雑損失	110	109
営業外費用合計	7,923	7,827
経常利益	36,383	90,674
特別利益		
投資有価証券売却益	3,463	5,637
特別利益合計	3,463	5,637
特別損失		
固定資産売却損	—	156
固定資産除却損	89	203
特別損失合計	89	360
税引前四半期純利益	39,757	95,952
法人税、住民税及び事業税	6,138	16,747
法人税等調整額	6,805	—
法人税等合計	12,943	16,747
四半期純利益	26,813	79,205

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症の影響については、感染拡大の推移や収束時期などを予測することが困難であることから、2021年2月期中は当該状況が継続するものとの仮定に基づき、当社では、固定資産の減損会計及び繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積もりを行っております。

なお、この仮定は不確実性が高く、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化、または想定以上に深刻化した場合は、将来において損失が発生する可能性があります。